

**和歌山県**  
**子供の生活実態調査**  
**結果報告書**

平成 31 年 3 月

和歌山県



# 目次

I	実態調査の概要と分析の視点	
1.	実態調査の概要	2
2.	経済状況に基づく世帯区分について	10
II	子供調査の結果	
1.	回答者の性別について	22
2.	子供の所持品について	23
3.	家族や友人について	29
4.	普段の生活について	35
5.	日常生活習慣について	65
6.	学校生活について	78
7.	普段考えていることについて	90
III	保護者調査の結果	
1.	家族の状況について	112
2.	子供の状況について	121
3.	保健・医療について	125
4.	子供との関わりについて	135
5.	暮らしの状況について	155
6.	保護者の仕事と学歴について	170
7.	子育て等の支援について	180
8.	困っていることや悩みごとについて	198
IV	支援機関調査の結果	
1.	回答者について	202
2.	「子供の貧困」に対する考えについて	206
3.	支援の経験について	209
4.	県の事業について	216
5.	県の事業等への意見（自由記述）	217
V	分析・考察	
1.	追加的な分析のための指標の作成について	228
2.	家庭の状況別に見た子供の状況について	233
3.	地域別の状況について	250
4.	ひとり親世帯の状況について	262

VI	子供の貧困対策有識者による寄稿	
	「和歌山県子供の生活実態調査」の結果を概観して .....	268
VII	まとめ	
	1. 子供の教育環境 .....	274
	2. 子供の社会性 .....	281
	3. 子供の生活習慣 .....	286
	4. 保護者の状況 .....	290
	5. 今後の取組 .....	293
VIII	参考資料	
	小学5年生調査票 .....	296
	中学2年生調査票 .....	302
	保護者調査票（小学5年生・中学2年生共通） .....	308
	支援機関調査票 .....	316

「子供」「子ども」「こども」の表記：報告書では県計画に合わせ以下により表記することとします。

1. 一般的に使用する場合、原則「子供」と表記。
2. 「子ども・子育て支援法」や「認定こども園」など、法律等の規定で平仮名が使用されている場合、規定に基づき表記。